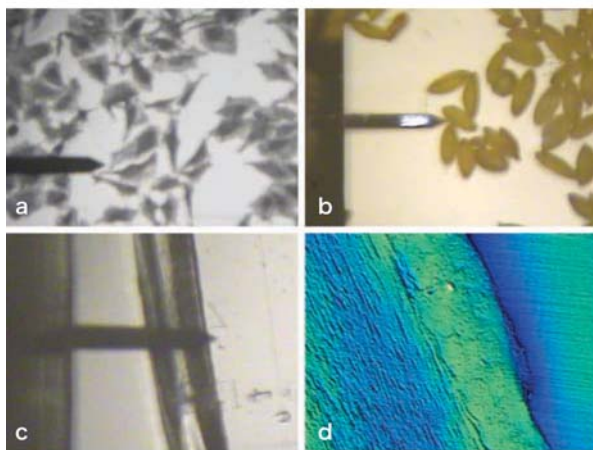


原子間力顕微鏡（AFM）のテクニカルセミナーのお知らせ

AFMはプローブ顕微鏡の一種で、カンチレバー（プローブ）の上下運動を光学的に検出することによって表面形状や弾性の測定を行う顕微鏡装置です。

最近、生物試料にも応用され始め、細胞生物学、発生生物学分野でも細胞や細胞外基質の弾性、細胞表層の張力などの定量的解析に用いられています。

今回講師の方にはテクニカルセミナーをお願いしており、原理や応用例などご紹介して頂く予定です。



【参考文献】

Krieg M, Arboleda-Estudillo Y, Puech PH, Käfer J, Graner F, Müller DJ, Heisenberg CP. "Tensile forces govern germ-layer organization in zebrafish". *Nature Cell Biology* 10, 429-436 (2008)

日時：7月16日（金）13:30～（1時間程度）

場所：第1セミナー室（明大寺）

講師：アサイラムテクノロジー（株） 高見 晴夫

事前の申し込み等は不要です。ご自由にご参加下さい。

ホスト：形態形成研究部門 上野直人（7570）
（共催）光学解析室 亀井保博（4611）

